

平成30年度金沢大学資料館特別展
Kanazawa University Museum Special Exhibition

石の博物誌

NATURAL HISTORY OF STONE

2018年9月19日(水)～10月28日(日)

金沢大学資料館展示室(角間北キャンパス金沢大学附属図書館中央図書館内)

協力: フォッサマグナミュージアム

開館時間: 平日 午前10時～午後4時 土日 午前9時30分～午後4時 (9/29/～10/6, 10/13～10/28)

休館日: 9/22(土)～9/24(月), 10/7(日)～10/8(月)

問合せ先: 金沢大学資料館 076-264-5215 メール: museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

KANAZAWA UNIVERSITY MUSEUM Special Exhibiton "NATURAL HISTORY OF STONE"

Cooperation: FOSSA MAGUNA MUSEUM

September 19 - October 28, 2018 10:00 - 16:00 (Sat. & Sun. 9:30-16:00)

Close on September 22-24, October 7-8 Venue: Kanazawa University Museum (Kanazawa University Central Library)

tel: 076-264-5215 mail: museum@adm.kanazawa-u.ac.jp



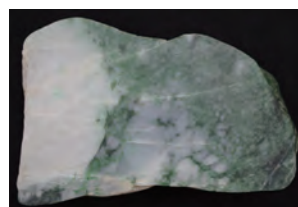
主な展示品

- ・緑色翡翠（ひすい）、フォッサマグナミュージアム蔵
- ・白色翡翠、フォッサマグナミュージアム蔵
- ・薄紫色翡翠、フォッサマグナミュージアム蔵
- ・水晶：日本式双晶（乙女鉱山）、金沢大学理工研究域蔵（理学部旧蔵）
- ・水晶：六角柱状単結晶、個人蔵
- ・輝安鉱（市ノ川鉱山）、金沢大学理工研究域所蔵（第四高等学校標本）
- ・珪藻土：珪藻泥岩（能登）、金沢大学理工研究域蔵（理学部旧蔵）
- ・霰石（石川県恋路海岸）、金沢大学理工研究域蔵（理学部旧蔵）
- ・黒曜石製 石鏃、金沢大学資料館蔵
- ・流紋岩製 丸軀、金沢大学埋蔵文化財調査センター蔵

石の博物館誌

ルビー、水晶、翡翠（ひすい）など、綺麗な石は古代から世界中で神秘的な力を持つものとして装飾品等に用いられ、特に宝石をちりばめた王冠は権力の象徴であった。一方、黒曜石は古代人の貴重な道具の材料として用いられるとともに、鉄や銅などの有用な元素を含む鉱石も古くから利用されている。現代では鉱石から非常に多様な元素が抽出され、IT社会の基盤となる電子材料などとして広く利用されている。このように、石は人類の文化や技術の発展に大きな貢献をしてきた。

平成28年9月に、金沢大学で開催された日本鉱物科学会総会において、日本の国石として「翡翠」が選ばれた。また、これに先立って同年5月に日本地質学会が「県の石」を選定し、石川県の石として「霰（あられ）石」と「珪藻土」が選ばれている。今回の特別展では、これらの国石及び石川県の石を中心にして、旧制第四高等学校などの前身校から金沢大学に引き継がれた貴重な標本を展示する。また、現在ではほとんど稼働していない北陸地方の鉱山を紹介し、そこで産出されていた鉱石を展示する。その中で、現代では知られなくなった石川県の富来金山についても紹介する。さらに、石でできた考古学資料についても展示し、縄文時代以降における石の文化を紹介する。



緑色翡翠



水晶：六角柱状単結晶



輝安鉱



黒曜石製 石鏃



流紋岩製 丸軀

特別講演会

「国石翡翠の価値」

講師：宮島 宏 氏

（フォッサマグナミュージアム上席学芸員）

日時：平成30年10月15日午後3時～4時15分

場所：金沢大学附属図書館中央図書館3階AV室

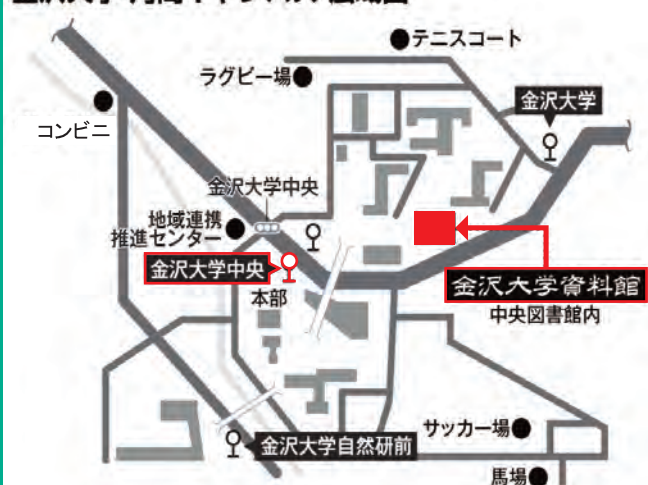
予約：不要

料金：無料

翡翠の世界的な学術的価値、謎めいた日本人との関わり、他の石にない特殊性等についてお話しいただく予定です。

どなたでも聴講いただけますので、皆様、お誘いあわせの上、お越しください。

金沢大学 角間キャンパス 広域図



アクセス

北鉄バス「金沢大学」行きに乗車
「金沢大学中央」バス停下車、徒歩5分
JR 金沢駅東口からの所要時間は40分